

# 日本共産党議員団 希望館にて市政報告会実施

## 参加者は少なかったけれど・・活発で中身の濃い意見交換ができました

日本共産党議員団は5月18日、頸城区希望館で市政報告会を行いました。この日は土曜日とあって、日中は田植え仕事、夜は様々な行事が重なって、参加者は7人だけと少なかったものの、参加者全員がいろいろな意見を述べ合うなど大変活発で、中身の濃い会となりました。

まず最初に話題提供として、3月議会での橋本、上野、橋爪3議員の一般質問の内容を報告、続いて上野議員がプロジェクターを使って、今年度の主要な施策についての問題点と議会での議論内容を報告しました。

質問や意見の中で最も多かったの

は、行財政改革をめぐる問題でした。なかでも、「運転免許証自主返納支援事業の廃止」については反対の声とともに廃止後の高齢者の移動手段の確保についての強い要望が出ました。80歳を超えるIさんとUさんは、「免許証を返納しようと思っていたが、いろいろ不便なので家族に内緒で更新した。どこへ行くにしても移動手段がなければだめだ。免許証を返納しても市内を気軽に異動できる手段を考えてもらいたい」「免許証返納支援の廃止だけではかえって返納を渋ることになるのでは」という意見。また70歳前のNさんは、あるお茶会で出された「市内どこで乗ってもどこで降りてもよい100円バスはできないものか」という話を紹介しました。

いま、上越市では運転免許証自主返納支援事業として、返納した場合には1万円の「タクシー利用券かバス利用券またはタクシーとバスの各5000円ずつの利用券」がもらえます。しかしこれだけでは足りないといえます。日本共産党議員団は廃止に対しては「反対」ま



たは「負担のかからない代替制度実現」を提案していきたいと思います。

実家が松代にあるというSさんからは、「大島も浦川原も温浴施設がなくなった。なんとか復活できる方法はないか」という声が寄せられました。またIさんは、「吉川区の山間部にある温浴施設をゲートボールで利用しているが、コートをせめてもう1面増やしてもらいたいという要望が仲間から出ている」と話されました。

大潟のSさんや頸城区のIさんからは、「犀潟駅の南口開設の話が出たが、前から要望していることだ。松橋から国道に出るSカーブも含めて改善してほしい」という意見も出ました。

広島平和記念式典への中学生派遣事業については、「この事業は平和都市宣言をしている市として平和の意識を高めるのに重要だ。減らすのはおかしい」という強い声が出されました。

日本共産党市議団は出された声をしっかり受け止め、市政に反映させるために頑張ります。

内閣府が5月13日発表した3月の景気動向指数の速報値は、景気の現状を示す一致指数が前月比0.9ポイント低下の99.6となりました。基調判断は13年1月以来、6年2か月ぶりとなる『悪化』に引き下げました。安倍政権は10月に消費税を10%に増税しようとしています。アメリカと中国の関税引き上げなど影響がもろに日本や世界の経済に大きな影響を広げることが明白な中で、消費税増税を強行した場合には、日本経済にとって自滅行為となり、国民の暮らしも破壊されます。政府は「景気は緩やかに回復してきている」「アベノミクスは道半ば」と繰り返してきましたが、道半ばどころか、振

り出しに戻り、マイナスに向かつて突き進んでいるのが今の実態です。アベノミクスの破たんは客観的な事実で示されています。日本共産党議員団は3月定例議会における一般質問等で、「市内経済は厳しい局面におかれている。消費税を10%に引き上げれば、市内経済も破たんし追い込まれる。市長は国に対して増税を中止するよう発信すべきだ」と質しました。市長は、「（消費税増税は）人口減少や少子化の進行をふまえた中で必要な財源を確保する取り組み」だ。「従って国に対しては増税をしないようにという申し入れは考えていない」と言い切りました。

# 消費税10%は無謀 『中止せよ』の声を広げよう！

## 今、市議会で議論されていること

議会では『議員定数・報酬等のあり方検討委員会』が昨年8月から現在まですでに12回開かれています。ここでは、「市議をめぐりやすい環境整備検討会」の提言を受け、普段からの議会改革推進と合わせて、「議員の定数はどうあるべきか」「適切な報酬は？」「政務活動費のあり方は？」など市民のみなさんとの意見交換を行いながら検討を進めています。議会制民主主義の根幹に関わる問題でもあることから、しっかりと議論が求められます。市民のみなさんの暮らしと利益をきちんと守るための議会・議員のあり方の問題でもあります。

ご意見をお寄せ下さい。



## 日本共産党上越市議員団ニュース

No.627 2019年5月26日

連絡先 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)  
橋本 正幸 080-1980-9855 (三和区鴨井)  
上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)